

# NIE特集

Newspaper In Education

毎月第4火曜日発行

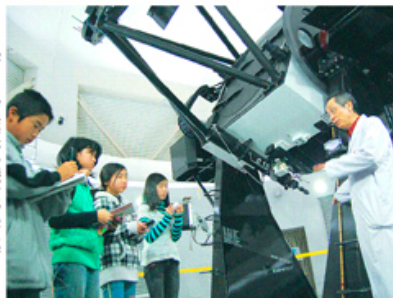


## 愛子小

学校名 仙台市立愛子小学校  
所在地 仙台市青葉区上愛子新宮前1  
電話 022(391)8940

校長 吉田 利弘  
児童数 909人

# 澄んだ夜空 観測最適



小石川さん天文台の施設について取材

私たち愛子小近くの郷ヶ丘地区に、仙台市天文台があります。歩いていける場所にある、観測の学習が盛り込まれた、遊園地のようなところをイメージして、何年も利用しているうちに、どうしてこの地を通らないうか、という疑問が浮かびました。そこで素直に天文台を訪ね、天文台長の小石川さんにお話をうかがいました。

天文台はなぜ愛子に移転？

## 知り隊

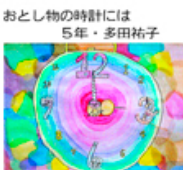
## 新しい星「愛子」の名



くまのたことと、市の地帯で星に興味を持ち、「大下鉄四線が西へ向かう地帯に、天文台を建てたい」と思っていた。仕事をしていこうと通ったところ、下道で決まりました。天文台を建てたいという思いが、ついに実現しました。天文台を建てたいという思いが、ついに実現しました。天文台を建てたいという思いが、ついに実現しました。



コッホの心ざれて  
6年・平岡美穂



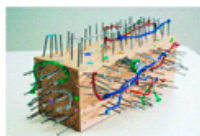
おとし物の時計には  
5年・多田祐子



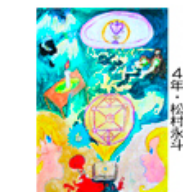
かいぞくにのってぼうけんするぼく  
1年・早坂優作



みんなをたの  
むたのたのたの



ふしぎな生き物  
3年・宮路隼矢



練習簿(四ノリ)ノリ  
4年・松村水斗



宇宙の星空  
2年・本田哲士

## うきうきキャンパス

## 開校1年 校歌制定



新しい愛子小の校舎

## 身近な自然 思い託す

愛子小は昨年4月にできたばかりの学校です。すべてがゼロからのスタートのため、力を合わせて活動してきました。「愛子の野をめぐり」と歌った校歌は、全校児童、先生方、保護者や地域の皆さんの学校や身近な自然への思いを合わせて作りました。山、川、星をモチーフにした校章や児童会の歌にも、私たちの思いがいっぱい込められています。もうすぐ開校1周年。歴史の「最初の1ページ」をつくるのができ、とてもうれしく思います。みんなで力を合わせて学校の歴史を刻んでいきたいと思っています。  
文・鈴木佑琴彩、森谷志保(6年)

## 編集後記

今回の仙台市天文台への取組は、今更に思い出しています。材料活動を通して、内容を正確に、分かりやすく伝える文章、村松月、川村聡、鈴木佑琴、森谷志保、鈴木佑琴、森谷志保(6年)の皆さんが、とても素晴らしい校歌を作ってくれました。これからの学校生活、台座たぐい活用していきま

### できることを今すぐ

ほくのクラスでは「給食を残さず食べよう」という運動に取り組んでいます。作ってくれたお弁当の感謝を伝えるとともに、「みそ汁を飲む」という意味もあります。「みそ汁を飲む」という意味もあります。作ってくれたお弁当の感謝を伝えるとともに、「みそ汁を飲む」という意味もあります。

### 進んで席をゆずろう

電車やバスに上る時、お年寄りや妊婦さん、手足の不自由な人などに席をゆずっていただきます。以前、ぼくが電車に乗っていたとき、1人のお年寄りさんが席をゆずってまじまじと私を見て、だれのおおはあんなに席をゆずるとも、顔を赤くする人までいました。すでに立っている人は、席をゆずることもできません。とても嬉しい気持ちになりました。それ以来、進んで席をゆずるようになっています。みなさんも、電車やバスが公共交通機関を上手に利用するときには、必要としていられる人への席をゆずり、気持ちのよい車内になるよう心がけてみてください。  
(6年・高橋優)

### 言い隊

「ぼくのクラスでは「給食を残さず食べよう」という運動に取り組んでいます。作ってくれたお弁当の感謝を伝えるとともに、「みそ汁を飲む」という意味もあります。「みそ汁を飲む」という意味もあります。作ってくれたお弁当の感謝を伝えるとともに、「みそ汁を飲む」という意味もあります。

次回(4月13日)は四郎丸小(仙台市)と古川二小(大崎市)です。